

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 平成30年4月10日(火)
午後0時59分～午後1時13分
- 2 場 所 議会運営委員会室
- 3 出席委員 6名
委員長 長南良彦 副委員長 大久保主計
委員 菅原和子 委員 吉田良
委員 小野寺美穂 委員 山田龍太郎
- 4 委員外議員 2名
議長 丹野政喜 副議長 小野泰弘
- 5 欠席委員 なし
- 6 事務局職員 事務局 局長 小野寺 俊
次 長 加藤 勤
主幹兼議事調査係長 川上真理子
- 7 協議事項
付議事件
(1) 平成30年度議会運営委員会管外視察研修について

午後0時59分 開会

○委員長（長南良彦） 出席委員は定足数に達しておりますので、委員会条例第14条の規定により委員会は成立いたしました。

ただいまから議会運営委員会を開催いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の委員会は、お手元に配付の委員会次第書のとおりであります。

この際、諸般の報告をいたします。

本日の協議に必要な資料の一切をお手元に配付しておきましたから、御了承願います。

これをもって諸般の報告を終わります。

それでは、議事に入ります。

平成30年度議会運営委員会管外視察研修についてを議題といたします。

初めに、委員各位から御提出いただきました視察先自治体及び調査項目について、一覧にしてお手元に配付しておりますので、各委員から説明をお願いいたします。各委員からの説明の後、私と副議長から参考意見の説明をいたします。それでは、菅原和子委員から説明をお願いいたします。

○委員（菅原和子） 愛知県犬山市は、議会の市民参加への取り組みとして、市民フリースピーチ制度を導入しています。市民が議場で5分間のプレゼンテーションを行い、その提案内容を政策に生かす取り組みです。また、親子議場見学会にも取り組んでいます。岐阜県可児市では、議長マニフェストにより、4年間の任期における議会運営の方針を毎年定めています。また、ICT活用の取り組みとして、グーグルカレンダーを活用した年間の議会活動の公表、議場スクリーン設置による一般質問などでの資料表示の取り組みを行っております。

○委員長（長南良彦） 吉田 良委員。

○委員（吉田 良） 新潟県上越市ではタブレット型端末を導入しています。ICT化とともにペーパーレスの効果もあります。本市議会では導入していませんので、研修したいと思いました。富山県滑川市では、本会議は通常平日に開かれますが、一般質問に限り土曜日に実施しています。平日はなかなか傍聴に来ることができない方のために日程を組んでいるとのことで

す。3点目の提案については取り下げをお願いします。

○委員長（長南良彦） 小野寺美穂委員。

○委員（小野寺美穂） 委員長に一任いたします。

○委員長（長南良彦） 山田龍太郎委員。

○委員（山田龍太郎） 三重県鳥羽市と滋賀県大津市を提案します。以前、全国市議会議長会の先進地視察先だった自治体です。鳥羽市では、政務活動費を年額3万6,000円引き上げるに当たり、議員報酬を月額2,000円引き下げているそうです。また、タブレット型端末の導入によるペーパーレスにも取り組んでいます。大津市では、通年議会を採用していることから提案いたしました。

○委員長（長南良彦） 大久保主計副委員長。

○委員（大久保主計） 議会基本条例の検証と、ICT化によるペーパーレスの取り組みについて、長崎県諫早市と福岡県嘉麻市を挙げました。また、議会改革度調査2016ランキング1位の三重県四日市市の取り組みについて提案いたします。

○委員長（長南良彦） 次に、私から御説明いたします。滋賀県大津市と三重県伊賀市を提案いたします。大津市は、視察の受け入れがとても多い自治体であるとのことから関心を持ち、内容を確認したところ、意思決定条例を日本で初めて施行した自治体とのことで、制定の背景、運営上の問題点や課題について研修したいと思い提案しました。伊賀市は、政策立案の仕組みづくりとして、市民の要望、意見を議員が受けて市政運営に反映させていく手順、進め方について学びたいと思い提案いたしました。

引き続き、副議長から説明をお願いいたします。

○副議長（小野泰弘） 議会基本条例の検証と評価をテーマに、滋賀県米原市、三重県亀山市、京都府京都市を提案します。検証と評価の手法、手順、及び取りまとめ方について研修したいと思います。米原市はチェックシート及び検証シートを作成し、問題点を分類して進捗度を評価し、取りまとめたものを報告書として作成しています。亀山市は、検討課題カルテを作成しており、手順、分類方法及び評価の方法など、かなり具体的に作っているようですので、詳しく話を聞きたいと思いました。京都市も同じように評価シー

トを作成しています。補足的な意見として提案いたします。

○委員長（長南良彦） ただいま、委員各位から視察先自治体及び調査項目について説明いただきましたが、御意見等があればお伺いいたします。

休憩をして進めてまいります。暫時、休憩いたします。

午後1時 9分 休憩

*休憩中の要旨

詳細な調査項目及び行程については委員長に一任することとした。

午後1時12分 再開

○委員長（長南良彦） 再開いたします。

お諮りいたします。平成30年度議会運営委員会管外視察研修については、休憩中の協議のとおりといたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） 御異議なしと認めます。よって、平成30年度議会運営委員会管外視察研修については、そのように決定いたしました。

以上で本日の議題は全て終了いたしました。

これをもって議会運営委員会を終了いたします。

大変御苦労さまでした。

午後1時13分 散会

平成30年4月10日

議会運営委員会

委員長 長南良彦